

2023年自治体キャラバン市町村要請に対する回答書

●回答は全てカラーのセル内をお願いします。

ピンクのセルは○若しくは空白を選択して下さい。

黄色のセルにはコメントをお願いします。

また、セルのサイズは適宜広げて頂いても問題ありません。

●シート内の行・列を増やさないようお願いします。

●この内容は全て情報として公開させていただきます。

●回答はe-mailにて、県社保協事務局までお送り下さい。

<事務局連絡先>

〒260-0854 千葉県中央区長洲1-10-8自治体福祉センター内

社会保障推進千葉県協議会 担当：藤田

TEL 043-225-6790

FAX 043-221-0138

Eメール syaho2022@themis.ocn.ne.jp

このアンケートは7月21日（金）までにご回答をお願いします。

設問項目	回答
① 市町村名	柏市
② 記入年月日	令和5年8月 日
③ アンケート集計のご担当者様のお名前・所属	広報広聴課 柴田
④ 連絡先TEL	04-7167-1119
⑤ FAX	04-7166-8289
⑥ e-mail	kohokocho@city.kashiwa.chiba.jp

1. 市町村で実施していただきたい事項

< 1 住民税 >

設問項目	回答	担当課
○市町村への要請 1. 滞納世帯への対応、滞納整理では、強権的な手法をとらず、家族の状況、健康状態など生活全般に配慮し、福祉部門との連携を図り、懇切な相談を行って下さい。		回答担当課
1 ○実施した、実施する	○	収納課
2 ○検討する		
3 ○しない		
4 コメント欄	地方税法の規定に従い、納税者の状況を精査した上で対応しています。窓口には福祉の相談窓口のパンフレットを置いて案内を行っています。	
2. 納税緩和措置（徴収の猶予・換価の猶予・滞納処分の停止）について、周知徹底し、制度が活用できるようにして下さい。		収納課
5 ○実施した、実施する	○	
6 ○検討する		
7 ○しない		
8 コメント欄	猶予制度について、広報誌やホームページに掲載するとともに、窓口にはパンフレットを置き、該当すると認められる納税者には説明を行っています。	
3. 高齢者、障害者、生活困窮世帯など生活弱者に対する自治体独自の軽減策を拡充して下さい。		市民税課
9 ○実施した、実施する		
10 ○検討する		
11 ○しない	○	
12 コメント欄	引き続き、地方税法の規定に基づき、公正に対応してまいります。	
4. 住民税滞納を理由に、住民サービスを制限しないで下さい。		財政課
13 ○制限しない		
14 ○検討する		
15 ○制限する	○	
16 コメント欄	各サービスの目的や受益を考慮した上で実現してまいります。	
< 1 医療供給体制 >		
○市町村への要請 5. コロナ禍を教訓に安心して必要な医療が受けられるよう、次のように医療提供体制と公衆衛生体制の整備・充実を図って下さい。		

① コロナウイルス感染症は5類移行となりましたが、依然として予断を許しません。地域（地元）の診療所等との連携を図りながら発熱外来等の設置やPCR検査体制の拡充、入院病床の確保、在宅療養者への支援体制等の強化を図ること。		
1	○実施した、実施する	○
2	○検討する	
3	○しない	
4	コメント欄	(医療公社管理課) 5類移行後も、引き続き、感染患者の外来診療（発熱外来）や入院診療などの医療提供体制を継続しています。 (保健予防課) 医療提供体制については千葉県が実施しています。新型コロナウイルス感染症相談センターにおいて発熱等の体調不良時の受診に関するご案内や感染されたかたの療養中の体調悪化等の相談に応じることにより不安を解消できるよう努めています。
② 自治体病院を有する市町村においては、その役割と使命を発揮し、夜間、救急、周産期、小児医療など、「地域住民のいのちと健康を守る砦」として存続・充実を図ること。		
5	○実施した、実施する	○
6	○検討する	
7	○しない	
8	コメント欄	「市立柏病院のあり方」で位置づけた救急医療や小児二次医療などの充実を図ります。医療提供体制維持のため、老朽化した病院の建替えを令和3年度に表明し、今年度は設計業務に着手する予定です。
③ 2024年から第8次医療計画が実施され、「5疾病6事業」に対する医療提供体制の構築が求められます。地元で働く医療・公衆衛生、福祉・介護従事者が安心して、誇りをもって働き続けられるよう処遇改善の推進と働く環境の安全確保対策を図り、医師・看護師・保健師・社会福祉士など養成に係る自治体独自の奨学金制度など人材確保支援対策を強化すること。		
9	○実施した、実施する	○
10	○検討する	
11	○しない	
12	コメント欄	(地域医療推進課) 5疾病6事業ごと、それぞれの担当課が柏市医師会を始めとする職能団体と共に、体制整備に努めています。 (総務企画課) 地域としての課題が明らかになった際は、事業者や関係団体と協力・検討いたします。

<< 1 医療費助成制度 >>

○市町村への要請		
6. 子どもの医療費助成について通院、入院とも18歳年度末まで、所得制限なく、無料として下さい。		
1	○実施した、実施する	
2	○検討する	○
3	○しない	
4	コメント欄	令和5年4月受診分より、子ども医療費助成対象を中学生までから高校生相当年齢の児童までに拡充しており、また、令和5年8月受診分からは、長期入院、頻回な受診が必要な場合の保護者の経済的負担軽減を図るため、同一月、同一医療機関の11日目を以ての入院、6回目以降の通院については、自己負担を無料としています。 完全無料化については、慎重に検討してまいります。
7. 厚生労働省が示す標準的な妊婦健康診査（健診回数14回）に加えて妊産婦医療費助成制度を自治体独自の制度として創設してください。「成育基本法」の「成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策を総合的に推進する」との趣旨に沿って、妊産婦の経済的負担を無くし、安心して受診できるように環境を整備して下さい。		
5	○実施した、実施する	

6	<input type="radio"/> 検討する		
7	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
8	コメント欄	情報収集に努め国や近隣の動向を注視してまいります。	
8. 難病医療費助成（小児慢性特定疾患を含む）を活用するうえで必要な臨床調査個人票（診断書）の料金を補てんする制度を創設し、新規認定及び更新認定時に公費助成を行って下さい。市町村単独でできない場合は県へ制度の創設を要請して下さい。			
9	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
10	<input type="radio"/> 検討する		
11	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
12	コメント欄	(保健予防課) 難病医療費助成（小児慢性特定疾患をのぞく）は千葉県が実施する事業であり、本市がその認定に必要な診断書の料金を助成する予定はありません。 (地域保健課) 柏市では生活の安定に寄与する制度として、特定疾病見舞金制度があり、意見書の支援に留まらない体制はすでにあると認識しているため。	保健予防課 地域保健課

<< 1 検診・予防医療 >>

〇市町村への要請			
9. 加入している医療保険の種別を問わず、がん検診（胃がん、子宮がん、乳がん、肺がん、大腸がん）、聴力検査、頸動脈超音波検査、骨粗鬆症検診を年1回無料で実施し、疾病の早期発見につながる体制を構築して下さい。			
1	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
2	<input type="radio"/> 検討する		
3	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
4	コメント欄	各種がん検診、骨粗しょう症検査は受益者負担の観点から自己負担をお願いしています。ただし、70歳以上の方（がん検診のみ）、非課税世帯又は生活保護世帯の方、後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方は自己負担を免除しています。聴力検査、頸動脈超音波検査の実施予定はありません。	健康増進課
10. 義務教育後、40歳未満の住民を対象とした一般健康診査を年1回無料で受けられるようにして下さい。			
5	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
6	<input type="radio"/> 検討する		
7	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
8	コメント欄	義務教育後、40歳未満の方に対しては、労働安全衛生法による年に1回の健康診断が義務付けられています。ご家族の健康診断については、ご加入の健康保険組合にご確認ください。このことから、40歳未満の全市民を対象にした一般健康診査を年に1回行う予定はありません。	健康増進課
11. 口腔内の疾患と全身疾患の関係性は明らかになってきています。歯科検診（歯周疾患検診、口腔がん検診など）の項目を充実し、住民が健診を受けやすいような体制を整備して下さい。			
9	<input type="radio"/> 実施した、実施する	<input type="radio"/>	
10	<input type="radio"/> 検討する		
11	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
12	コメント欄	歯周疾患検診は「柏市歯周病検診」として30から60歳の10歳刻みの年齢の方に行っています。口腔がん検診の実施予定はありません。	健康増進課
12. 特定保健指導以外の保健指導を実施して下さい。 (喫煙者、過量飲酒者、非肥満の心疾患血管危険因子保有者への保健指導、要治療者への受療勧奨など、介護保険等の特定健診以外のデータを含めた総合的な分析等)			
13	<input type="radio"/> 実施した、実施する	<input type="radio"/>	
14	<input type="radio"/> 検討する		
15	<input type="radio"/> しない		

16	コメント欄	(健康増進課) 健康増進法に基づく柏市健康診査及び骨粗しょう症検査の結果で「生活習慣の改善が必要」と判定された方を対象に、保健師や管理栄養士が個別に相談に応じ生活習慣改善のためのアドバイスを「へるすアップ相談」を行っています。 (保健予防課) 過量飲酒者については、アルコール健康障害対策事業としてアルコール依存症予備軍を対象にHAPPYプログラム(減酒プログラム)等の教室や普及啓発、アルコールに関する相談を実施しています。	健康増進課 保健予防課
13	麻しん、風しんの発生報告が相次いでいます。「麻しん風しん混合(MR)ワクチン」の接種率を95%まで上げることで流行を阻止することができます。風しん排除に向け、次のことを行って下さい。		
	① 抗体検査や風しんワクチン接種を無料で受けられる期間が2024年度まで延長されましたが、新型コロナウイルスの影響でワクチンの接種率は4割に届いていません。対象者に対し、積極的にクーポンを活用するなど、ワクチンの接種率が上がるよう取り組みを強化して下さい。		
17	○実施した、実施する	○	健康増進課
18	○検討する		
19	○しない		
20	コメント欄	令和5年6月に、抗体検査未受検者に対するクーポン券の個別通知を実施しました。	
	② 2020年以降新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、麻しん風しん混合(MR)ワクチンの接種機会を失った人に対して接種期間の延長措置を講じて下さい。		
21	○実施した、実施する	○	
22	○検討する		
23	○しない		
24	コメント欄	令和5年6月に、未受検者に対する救済はがきを送付し、市内指定医療機関にて接種ができるようにしました。	
14	国立感染症研究所は、带状疱疹ワクチンについて、その効果、安全性を指摘しています。また、宮崎県で行った大規模調査で80歳までに3人に1人が带状疱疹を経験すると推定されたと伝えています。現在「任意接種」となっていますが、带状疱疹の予防接種を無料または費用助成を行って下さい。		
25	○実施した、実施する		健康増進課
26	○検討する		
27	○しない	○	
28	コメント欄	带状疱疹ワクチンは、予防接種法で定められておらず、個人の判断により発症予防として接種する任意接種であることから、現段階では助成を行っていません。 一方で、国において、带状疱疹ワクチンの接種を定期接種とすることの是非を検討していることから、国の動向や他市町村の状況を注視し、対応を検討してまいります。	
<p>＜ 1 高齢者疾病予防・支援対策 ＞</p> <p>○市町村への要請</p>			
15	コロナ禍での生活で、特に高齢者の自宅内骨折事故や誤嚥等の増加が見聞きされます。市町村の検診事項にフレイル予防項目もありますが、検診率引き上げに努めるとともに、フレイルへの対応結果等の広報を行って下さい。		地域包括支援課 健康増進課
1	○実施した、実施する	○	
2	○検討する		
3	○しない		
4	コメント欄	(健康増進課) 「柏市骨粗しょう症検査」は40から70歳の5歳刻みの年齢の方に実施通知を郵送しています。	
16	加齢性難聴者に対する支援策として、補聴器購入の補助制度を創設・改善して下さい。		高齢者支援課
5	○実施した、実施する		
6	○検討する		
7	○しない	○	
8	コメント欄	全国的な問題であるため、国において難聴者対策としての一連の制度設計を行うべきものと考えます。	
<p>＜ 1 介護保険 ＞</p> <p>○市町村への要請</p>			

17. 介護を必要とする人が安心して介護を受けられるように次のことを行なって下さい。		
① 制度改正により2割負担、3割負担になった利用者の実態を把握すること。		
1	○実施した、実施する	
2	○検討する	
3	○しない	○
4	コメント欄	制度改正時、割合が変更になった人数については把握していますが、サービス利用状況等それ以上の事柄については把握していません。 また、3割負担が設定されて5年が経過し、利用者に浸透していることから、現時点で制度改正による影響を把握する必要性はないと考えます。
② 低所得者に対する独自の利用料減免制度を創設・拡充すること。		
5	○実施した、実施する	○
6	○検討する	
7	○しない	
8	コメント欄	「柏市介護保険居宅サービス利用者負担金助成」制度を設け、基準を満たす低所得者に対して居宅サービスにかかる費用の7%を助成しています。
③ 利用限度額の上限を超えた分について独自の助成制度を創設・拡充すること。		
9	○実施した、実施する	
10	○検討する	
11	○しない	○
12	コメント欄	介護度別に設定された区分支給限度額は、状態像に応じて必要な介護内容を勘案して設定されたものです。上限を超える介護サービスが必要であれば、助成ではなく区分変更やサービス内容の検討を行うべきであると考えます。
④ 介護施設・事業所への、水光熱費・食材費・燃料費等物価高騰への支援制度を継続・拡充すること。		
13	○実施した、実施する	○
14	○検討する	
15	○しない	
16	コメント欄	
18. 低所得者が利用できる特別養護老人ホームなどの施設や在宅サービスの基盤整備を早急に行なって下さい。		
17	○実施した、実施する	○
18	○検討する	
19	○しない	
20	コメント欄	
19. 介護保険料の滞納を理由に給付制限をしないで下さい。また、給付制限を受けている被保険者の実態を把握して下さい。		
21	給付制限について ○制限しない	
22	○検討する	
23	○制限する	○
24	実態把握について ○実施した、実施する	
25	○検討する	
26	○しない	○
27	コメント欄	給付制限を実施しないことは、保険料を納付されてきたかとの公平性の観点から、適当でないと考えます。給付制限を防ぐため、市は文書や電話、場合によっては面談や訪問を行い、納付催告を実施しています。納付相談をされ、少額ずつでも納付意思を示された場合には分納や時効延長等の対応が可能です。 実態把握については、把握したとしても、生活保護の受給開始という事由以外では制限解除ができないため、する予定はありません。
20. 昨年8月から補足給付の対象から外れた入所者や利用者負担が増えた入所者について、実態を把握するとともにひきつづき施設利用が継続できるよう、自治体として必要な対策を講じて下さい。		
28	実態把握について ○実施した、実施する	○
29	○検討する	
30	○しない	
31	利用継続について ○実施した、実施する	
32	○検討する	
33	○しない	○

高齢者支援課

高齢者支援課

高齢者支援課

高齢者支援課

34	コメント欄	資産要件の厳格化に伴う対象外人数及び食費増に伴う影響人数については把握ですが、対象者のその後の利用状況等については未把握です。 制度改正については、負担の公平性と制度の持続可能性を高める観点から行われたものであり、市として対策を講じることは考えていません。	
35	21. 「高額介護サービス費」について、「受領委任払い方式」を利用できるようにして下さい		
36	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
37	<input type="radio"/> 検討する		
37	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
38	コメント欄	高額介護サービス費の受領委任払いについては、複数事業者を利用した場合は事業者間での調整が必要なこと、施設が利用者からの費用徴収時に上限額の正しい把握をしていない場合や請求を誤った場合の事務が煩雑となることから、償還払いが最適であると考えます。	高齢者支援課
39	22. 総合事業における要支援者への訪問型サービスの緩和型サービスを中止し、介護保険サービスの「相当サービス」に戻して下さい。 ※相当サービスのみで継続している自治体もあります。		
39	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
40	<input type="radio"/> 検討する		
41	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
42	コメント欄		
< 1 国民健康保険 >			
	<input type="radio"/> 市町村への要請		
	24. 国民健康保険制度改善のために、下記の事項を行って下さい。		
	① すべての加入者に正規の保険証を交付し、受療権を保障すること。当面、資格証明書の交付をやめ、短期保険証に切り替えること。		
1	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
2	<input type="radio"/> 検討する		
3	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
4	コメント欄	法令に基づき対応します。	
	② 短期保険証、資格証明書、保険証未交付世帯に対して、被保険者と家族の健康状態・罹病の有無・受診状況などの実態調査を行うこと。		
5	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
6	<input type="radio"/> 検討する		
7	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
8	コメント欄	健康・福祉部門と未納情報も共有することになるため、実施は難しいと考えます。保険料納付が困難な事情がある場合は、御相談ください。	保険年金課
	③ 国民健康保険法第44条に基づく医療費一部負担金の減額・免除申請制度を周知徹底し、適用すること。		
9	<input type="radio"/> 実施した、実施する	<input type="radio"/>	
10	<input type="radio"/> 検討する		
11	<input type="radio"/> しない		
12	コメント欄	市HPやパンフレットで周知しています。	
	④ 社会保険と同様にすべての加入者が、「傷病手当金」を受けられるようにすること。		
13	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
14	<input type="radio"/> 検討する		
15	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
16	コメント欄	法令等に基づき対応します。	
	25. 「高すぎる保険料(税)」を引き下げ、「払える保険料(税)」にするため、下記の事項を実施して下さい。		
	① 一般会計からの法定外繰入の継続や復活、新規の活用などで、保険料(税)の負担軽減を図ること。		
17	<input type="radio"/> 実施した、実施する	<input type="radio"/>	
18	<input type="radio"/> 検討する		
19	<input type="radio"/> しない		
20	コメント欄	R5保険料率は据え置きとしました。	
	② 生活保護基準の1.5倍など、保護基準に基づく77条減免制度をつくること。		
21	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
22	<input type="radio"/> 検討する		
23	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
24	コメント欄	保険料の減免制度の拡大は、新たな財源が必要となるため、国の動向を注視してまいります。	保険年金課
	③ 18歳になる年度末までの子どもに係る被保険者均等割額の減免を行うこと。		

25	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
26	<input type="radio"/> 検討する		
27	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
28	コメント欄	子どもの均等割額の減免措置を柏市独自で行うことについては、財源を他の加入者の保険料に求めることなどを考慮すると慎重にならざるを得ません。一方で、子育て支援の拡充は我が国全体の課題であることから、全国市長会などを通じて国へ要望しています(第93回全国市長会議決定 重点提言(令和5年6月7日))。なお、令和4年4月1日から未就学児を対象とした均等割額の減免措置が導入されています。	
26. 滞納者に対しては、基本的人権を尊重し、納税緩和措置を適用し、下記の事項を行って下さい。			
① 納税相談では、必ず「納税緩和措置」を文書で、分かりやすく説明・周知すること。			
29	<input type="radio"/> 実施した、実施する	<input type="radio"/>	
30	<input type="radio"/> 検討する		
31	<input type="radio"/> しない		
32	コメント欄	パンフレットで案内しています。	保険年金課
② 職権による「換価の猶予」、「執行停止」を適切に行うこと。			
33	<input type="radio"/> 実施した、実施する	<input type="radio"/>	
34	<input type="radio"/> 検討する		
35	<input type="radio"/> しない		
36	コメント欄	要件に該当する場合は実施しています。	

<< 1 障害者福祉 >>

○市町村への要請			
27. 重度心身障害者(児)医療費助成制度について、精神障害者2級を対象に加えて下さい。			
1	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
2	<input type="radio"/> 検討する		
3	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
4	コメント欄	三障害平等の観点から、精神障害者も他の障害者に合わせ対象にするよう県に要望した結果、精神障害者1級(1級取得時65歳未満)の方については、令和2年8月診療分より本医療費の助成の対象となりました。そして、本医療費の精神障害者に対するの助成対象は、県基準に合わせて1級のみですが、2級の方は市単事業の精神障害者入院医療費助成制度(医療費の1/2助成)を通じて、引き続き医療費負担が重い、入院医療費の負担軽減に努めています。	障害福祉課
28. 65歳を迎えた障害者について一律に介護保険優先とせず、障害福祉サービスを継続して利用できるようにして下さい。			
5	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
6	<input type="radio"/> 検討する		
7	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
8	コメント欄	法に基づく原則として、介護保険を優先する(介護保険にない同行援護、訓練系サービス、移動支援以外)こととしていますが、個々のケースの状況に対応しています。	障害福祉課

<< 1 保育 >>

○市町村への要請			
29. 保育士確保に向け、「処遇改善」をするため補助・増額をしてください。また、国の配置基準に独自の上乗せをして下さい。			
1	処遇改善について <input type="radio"/> 実施した、実施する	<input type="radio"/>	
2	<input type="radio"/> 検討する		
3	<input type="radio"/> しない		
4	配置基準上乗せについて <input type="radio"/> 実施した、実施する		
5	<input type="radio"/> 検討する		
6	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
7	コメント欄	処遇改善は実施済みである。また、加算外の予備保育士の助成を行っている。	保育運営課

<< 1 防災・減災・定住促進 >>

○市町村への要請			
30. 安心安全で住みよい住宅づくりのために、次の施策を実施して下さい。			
① 仮称「家具転倒防止金具(器具)取付工事助成制度」を創設・拡充すること。			

1	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
2	<input type="radio"/> 検討する		
3	<input type="radio"/> しない	○	障害福祉課
4	コメント欄	家具転倒防止器具等の購入費及び取り付け費用として1万円を限度に助成制度を実施していますが、近年実績が少ないため今後は周知に努めていきます。	
② 簡易な改修工事への助成制度を創設・拡充すること。			
5	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
6	<input type="radio"/> 検討する	○	
7	<input type="radio"/> しない		
8	コメント欄	柏市耐震改修促進計画の趣旨からは、昭和56年5月31日以前に建築され、倒壊のおそれがある住宅の耐震化を図ることが最優先と考えますが、平成28年の熊本地震では平成12年5月31日以前に建築された住宅にも被害がみられたことから、これらについても耐震化が図られるよう助成対象の拡充をしました。なお、簡易的・部分的な耐震改修では、改修していない箇所からの倒壊により周囲の住宅・避難路などに被害を及ぼすおそれもあることから、耐震化の推進という本来の趣旨を鑑みて建物本体の耐震改修に対する助成を優先的に取り組む考えです。	建築指導課
③ 住宅リフォーム工事助成制度を創設・拡充すること。			
9	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
10	<input type="radio"/> 検討する		
11	<input type="radio"/> しない	○	住宅政策課
12	コメント欄	現在耐震、バリアフリー、省エネなどの助成事業を行っていますが、今後も事業の優先順位を踏まえ、予算の範囲内で実施してまいります。	

＜1 生活保護＞

○市への要請			
31. 生活保護制度は憲法25条に基づく国民の権利であり、利用申請にあたっては法の基本原則を遵守し、保護の相談にあたっては、相談者の申請権を侵害しないことはもとより、申請権を侵害していると疑われる行為も厳に慎み、適切に運用するよう次のことを行って下さい。			
① 「生活保護は、憲法25条の生存権保障に基づく制度であり、生活保護申請は、国民の権利です。」と明記した、ポスターを作成すること			
1	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
2	<input type="radio"/> 検討する	○	
3	<input type="radio"/> しない		
4	コメント欄	ポスター、チラシ等、周知方法について検討中	
② 申請は、申請の意志を示した日とし、保護の決定は申請を受理した日から14日以内に厳守し、要保護者が急迫した状況にあるときは、実施機関は、職権を発動して保護を適用すること。			
5	<input type="radio"/> 実施した、実施する	○	
6	<input type="radio"/> 検討する		
7	<input type="radio"/> しない		
8	コメント欄	対象者都合や調査状況により14日を超える場合もある。	生活支援課
③ 面接員含む調査事務等業務担当職員を外部委託せず、福祉専門職の正規職員とすること。			
9	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
10	<input type="radio"/> 検討する		
11	<input type="radio"/> しない	○	
12	コメント欄	会計年度任用職員	
④ ケースワーカーは、外部委託せず福祉専門職の正規職員とすること。			
13	<input type="radio"/> 実施した、実施する	○	
14	<input type="radio"/> 検討する		
15	<input type="radio"/> しない		
16	コメント欄		
⑤ 職員の配置は、国で定められた標準数（80：1）を守り、職員の負担軽減のために、職員を増やすこと。			
17	<input type="radio"/> 実施した、実施する		
18	<input type="radio"/> 検討する	○	
19	<input type="radio"/> しない		

20	コメント欄	人員要求は毎年行っている	
	32. 福祉事務所の判断で2018年3月31日以前に保護決定をした世帯へのエアコン購入・設置費用を助成して下さい。		
21	○実施した、実施する	○	生活支援課
22	○検討する		
23	○しない		
24	コメント欄		
	33. 自動車の保有は、自立助長、資産の活用という観点からも日常生活で利用することを認めること、運行記録簿などの書類を適切に管理して下さい。		
25	○実施した、実施する		生活支援課
26	○検討する		
27	○しない	○	
28	コメント欄	国の基準に準ずる	
	34. 行政不服審査で、千葉県は、2023年3月31日付で、生活保護減額は、「理由付記の要件を欠いた違法な処分」であるとして、「保護変更決定を取り消す」との判決を出した。行政手続法では、保護費の減額などの不利益な処分をする場合、理由を示すよう求めている。この判決を重く受け、保護決定通知書を法に則ってわかりやすく改善して下さい。		
29	○実施した、実施する		生活支援課
30	○検討する	○	
31	○しない		
32	コメント欄		
	○町村への要請		
	35. 生活保護制度は憲法25条に基づく国民の権利であり、利用申請にあたっては法の基本原則を遵守し、保護の相談にあたっては、相談者の申請権を侵害しないことはもとより、申請権を侵害していると疑われる行為も厳に慎み、適切に運用するよう次のことを行って下さい		
	① 「生活保護は、憲法25条の生存権保障に基づく制度であり、生活保護申請は、国民の権利です。」と明記した、ポスターを作成すること。		
1	○実施した、実施する		
2	○検討する		
3	○しない		
4	コメント欄		
	② 「生活保護のしおり」を常時窓口におくこと。		
5	○実施した、実施する		
6	○検討する		
7	○しない		
8	コメント欄		
	③ 「生活保護」について職員研修をおこなうこと		
9	○実施した、実施する		
10	○検討する		
11	○しない		
12	コメント欄		

<< 1 就学・子育て支援 >>

	○市町村への要請		
	36. 必要な人がいつでも就学援助制度を利用できるように次の対策を講じ、制度の拡充を図って下さい。		
	① 就学援助制度について、入学説明会及び学期ごとに周知し、あわせて申請書を配布す		
1	○実施した、実施する		
2	○検討する		
3	○しない	○	
4	コメント欄	在校生には年度末、新入生には入学時に、転入生には転校時に、学校から保護者に直接書類をお渡しするなどきめ細かく対応しています。 学期ごとの配付の場合、すでに認定となっている人が誤って二重申請をするなどの混乱が生じる可能性も考えられるため、学期ごとに書類を配付することは検討していません。	
	② 少なくとも生活保護基準の1.5倍までの世帯を対象にし、所得で判断すること。		
5	○実施した、実施する	○	
6	○検討する		
7	○しない		
8	コメント欄	保護基準額を算定の基礎として用いており、収入額が当該基準額の1.5倍までの世帯を対象としています。なお、自営業者は収入額ではなく、所得額により審査しています。	学校教育課
	③ 入学準備金について、支給額を実態に応じて増額し、入学前の12月末までに支給するよう改善すること。		
9	○実施した、実施する	○	

10	<input type="radio"/> 検討する		
11	<input type="radio"/> しない		
12	コメント欄	入学準備金の支給額については、国庫補助単価まで増額をしています。支給時期については、中学校入学準備金の支給時期を令和2年度より10月に前倒して支給しています。未就学児への就学前入学準備金については、現状、入学前の2月に支給しているところです。	
④ クラブ活動費、生徒会費、PTA会費の支給を実施すること。			
13	<input type="radio"/> 実施した、実施する	<input type="radio"/>	
14	<input type="radio"/> 検討する		
15	<input type="radio"/> しない		
16	コメント欄	PTA会費の実費援助は既の実施しており、令和4年度からは支給金額の上限を撤廃しています。また、同じく令和4年度より、クラブ活動や生徒会活動等にかかる費用の一部を援助することを目的とし、クラブ活動等費の支給を開始しています。	
37. 小中学校の給食を無償化して下さい。			
17	<input type="radio"/> 実施した、実施する	<input type="radio"/>	学校給食課
18	<input type="radio"/> 検討する		
19	<input type="radio"/> しない		
20	コメント欄		

II. 国に対し、要請していただきたい事項

《 2 消費税・社会保障制度改革推進法・マイナンバー制度 》

1. 消費税を5%に引き下げること。			
1	<input type="radio"/> 要請した、要請する		財政課
2	<input type="radio"/> 検討する		
3	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
4	コメント欄	消費税率の維持（消費税率を引き下げしないこと）は、今後の社会保障の維持向上に必要なことと考えています。	
2. 「社会保障制度改革推進法」は「自助・共助」を基本としており、日本国憲法25条と相容れず、現行の社会保障制度を解体しようとする内容であり、廃止すること。			
5	<input type="radio"/> 要請した、要請する		福祉政策課
6	<input type="radio"/> 検討する		
7	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
8	コメント欄	社会保障制度の役割は、相互に連携して支え合い、それでもなお困窮する場合には必要な生活保障を行うものです。「社会保障制度改革推進法」は自助・共助及び公助が適切に組み合わせられるよう留意し、国民が自立した生活を営むことができるよう支援していくものであり、柏市が廃止を要請することは難しいと考えます。	
3. マイナンバー制度は中止・廃止すること。			
9	<input type="radio"/> 要請した、要請する		DX推進課
10	<input type="radio"/> 検討する		
11	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
12	コメント欄	当該制度の開始から、一部の手続きにおける添付書類の省略や、行政手続きをオンラインで行えるなど市民の利便性向上に寄与している現状を踏まえ、当市から中止・廃止の要望を実施しないことといたします。	
4. インボイス制度の今年10月実施は延期し、中止・廃止すること。			
13	<input type="radio"/> 要請した、要請する		商工振興課
14	<input type="radio"/> 検討する		
15	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
16	コメント欄		
《 2 医療 》			
5. 高齢者のいのち・健康・人権を脅かす75歳以上の医療費窓口負担2割化は中止すること。後期高齢者医療保険料の特例軽減措置の復活により、高齢者が安心して医療を受けられるようにすること。			
1	<input type="radio"/> 要請した、要請する		保険年金課
2	<input type="radio"/> 検討する		
3	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	

4	コメント欄	国民皆保険制度を維持するためには必要となりますので、御理解くださいますようお願いいたします。	
5	6. 18歳になる年度末までの子ども医療費の無料化を国の制度として実施すること。		こども福祉課
6	○要請した、要請する	○	
7	○検討する		
8	○しない		
9	コメント欄	医療に地域格差が生じないよう、国において、一律な子ども医療費助成制度を整備することが望ましいと考えます。完全無料化については、慎重に検討してまいります。	
10	7. WHOが推奨しているおたふくかぜについて、予防接種法による定期接種に追加すること。		健康増進課
11	○要請した、要請する	○	
12	○検討する		
13	○しない		
14	コメント欄	定期接種化については国の動向を注視していきたいと考えます。	
15	8. 妊産婦の医療費窓口負担の無料化を国の制度として創設すること。		地域保健課
16	○要請した、要請する	○	
17	○検討する		
18	○しない		
19	コメント欄	国や近隣の動向を注視してまいります。	
20	9. 難病医療費助成（小児慢性特定疾患を含む）にあたって必要な臨床調査個人票（診断書）の料金を補てんする制度を創設し、新規認定及び更新認定時に公費助成を行うこと。		保健予防課 地域保健課
21	○要請した、要請する	○	
22	○検討する		
23	○しない		
24	コメント欄	(保健予防課) 難病医療費助成（小児慢性特定疾患をのぞく）は千葉県が実施する事業であり、本市がその認定に必要な診断書の料金を助成する予定はありません。 (地域保健課) 柏市では生活の安定に寄与する制度として、特定疾病見舞金制度があり、意見書の支援に留まらない体制はすでにあると認識しているため。	
25	10. 感染症の予防は国策であり、有効なワクチンの製造と安定的な供給体制を整えること。		健康増進課
26	○要請した、要請する	○	
27	○検討する		
28	○しない		
29	コメント欄	ワクチンの製造と安定的な供給体制の整備は必須と考えます。	
30	11. マイナンバーカードの保険証利用はマイナンバーカード取得の義務化を強いるもので患者・国民が望んでいません。保険証を廃止し、マイナンバーカードへの一本化に反対すること。保険証の発行を継続すること。		保険年金課 DX推進課
31	○要請した、要請する	○	
32	○検討する		
33	○しない		
34	コメント欄	国の動向を注視してまいります。	
35	12. 希望する住民へ無償によるPCR検査キットの配布や抗体・抗原検査体制を拡充し、また職場や学校、保育所などでの自主的検査が大規模・無償で行えるように改善すること。		保健予防課
36	○要請した、要請する	○	
37	○検討する		
38	○しない		
39	コメント欄	新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが変更されたことにより、検査キットの普及や他の疾患との公平性を踏まえ、公費支援が終了していることから、実施する考えはありません。	
40	13. 保健所の増設、すべての保健所への検査課の復活・拡充、職員体制の充実にむけ、県へ		総務企画課
41	○要請した、要請する	○	
42	○検討する		
43	○しない		

36	コメント欄	国・県の動向をまずは注視いたします。	
	14. 安全・安心の医療・介護・福祉の確立に必要な人材を確保するため、すべての医療・介護、福祉労働者の賃金の底上げに充てることのみを目的とした一人当たり基本給40,000円以		
37	<input type="radio"/> 要請した、要請する		
38	<input type="radio"/> 検討する		
39	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
40	コメント欄	(総務企画課) 国の各事業者支援策が用意されていますので、まずはその動向を注視してまいります。 (高齢者支援課) 国の各事業者支援策が用意・検討していますので、まずはその動向を注視してまいります。 (指導監査課) 介護サービス事業所の介護職員については、既存の処遇改善加算に加えて、令和4年10月より、基本給の底上げを目的としたベースアップ加算が導入されました。	総務企画課 高齢者支援課 指導監査課
	15. 新型コロナウイルス感染拡大にともない経営が悪化している医療機関、介護事業所等への財政支援策を強化すること。		
41	<input type="radio"/> 要請した、要請する		
42	<input type="radio"/> 検討する	<input type="radio"/>	
43	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
44	コメント欄	(地域医療推進課 回答：検討する) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経営が悪化している医療機関に対しては、国による優遇融資等が設けられています。 新型コロナウイルス感染症による経済的な影響は、医療機関をはじめ様々な業種業態に及んでいることから、医療機関を含めた支援に関する国等の動向を注視するとともに、柏市医師会をはじめとする各職能団体と十分に情報共有を図りながら、必要に応じて要請してまいります。 (高齢者支援課 回答：しない) 国が様々な財政的支援策を設けていることや市独自でも物価高騰への支援を実施していることから、状況を見守り、必要に応じて要請します。	地域医療推進課 高齢者支援課
	16. コロナ禍を教訓に公立・公的病院の「再編・統廃合」等の要請を白紙撤回し、医療提供体制を後退させることのないようにすること。		
45	<input type="radio"/> 要請した、要請する		
46	<input type="radio"/> 検討する		
47	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
48	コメント欄	市立柏病院については、再編・統合の予定はありません。	医療公社管理課
	17. 日本は人口当たりの医師数はOECD平均には足りません。医師の働き方改革のためにも、医学部定員を増員すること。		
49	<input type="radio"/> 要請した、要請する		
50	<input type="radio"/> 検討する		
51	<input type="radio"/> しない		
52	コメント欄	国・県の動向をまずは注視いたします。	総務企画課

<< 2 介護保険 >>

	18. 介護保険財政における国庫負担の割合を大幅に引き上げ、国の責任で制度を充実させること。		
1	<input type="radio"/> 要請した、要請する		
2	<input type="radio"/> 検討する		
3	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	
4	コメント欄	その予定はありません。また、中核市市長会にて、その趣旨の提言は行っています。	高齢者支援課
	19. 補足給付の対象から外れる入所者について、施設入所が継続できるよう、事業者の「激変緩和による配慮措置」任せにせず、国として必要な対策を講じること。		
5	<input type="radio"/> 要請した、要請する		
6	<input type="radio"/> 検討する		
7	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>	

8	コメント欄	制度改正については、国が平均的な入所期間と利用金額を基に、施設入所が継続できることを前提に設計したものと認識しています。 対象外となった場合でも、資産要件を満たした月から認定が受けられることから、施設入所の継続は可能と考えます。	高齢者支援課
9	20. 補足給付の資産要件の厳格化や2割負担、3割負担の導入によって、施設を退所する利用者が出ないように国として必要な対策を講じること。		
10	○要請した、要請する		
11	○検討する		
12	○しない	○	高齢者支援課
12	コメント欄	介護保険制度創設からの状況の変化を受け、制度の持続可能性の確保を目的とし、負担能力に応じた負担をお願いするために改正したものと認識しています。	
13	21. 国が定める評価指標による自治体への保険者機能強化推進交付金によるインセンティブを付与することを行わないよう要請すること。		高齢者支援課
14	○要請した、要請する		
15	○検討する		
16	○しない	○	
16	コメント欄	その予定はありません。	
17	22. 厚生労働省の調査で令和元年9月までに約半数の自治体が検証を実施していなかった生活援助の訪問回数が多いケアプランの事前提出や地域ケア会議での検証については実施しないこと。		高齢者支援課
18	○要請した、要請する		
19	○検討する		
20	○しない	○	
20	コメント欄	生活援助中心型サービスについては、自立支援の趣旨にそぐわない必要以上のサービス提供を招きやすいといった問題があり、介護度別に上限回数を設定したものです。上限回数の設定にあたっては、「介護度毎の全国平均回数+2SD」とされており、これは一般的な回数とかけ離れていることから、検証を行うことは妥当であると考えます。	
21	23. 要支援者への介護サービスは総合事業ではなく、国の制度である介護保険サービスに戻すこと。		地域包括支援課
22	○要請した、要請する		
23	○検討する		
24	○しない	○	
24	コメント欄		
< 2 国民健康保険 >			
1	24. 全国知事会が要望している「公費の1兆円の投入」を早期に実現すること。		保険年金課
2	○要請した、要請する	○	
3	○検討する		
4	○しない		
4	コメント欄	金額は明示していませんが、公費拡充を要望しています(第93回全国市長会議決定重点提言(令和5年6月7日))。	
5	25. 18歳未満の子どもに係る被保険者均等割額の減免を早期に実現すること。		保険年金課
6	○要請した、要請する	○	
7	○検討する		
8	○しない		
8	コメント欄	要望しています(第93回全国市長会議決定重点提言(令和5年6月7日))。	
9	26. 保険証を廃止し、マイナンバーカードへの一本化に反対すること。		保険年金課
10	○要請した、要請する		
11	○検討する		
12	○しない	○	
12	コメント欄	国の動向を注視してまいります。	
< 2 障害者福祉 >			
1	27. 障害者総合支援法の第7条(介護保険優先原則)を廃止し、「介護保険」「自立支援給付」のどちらかを障害者本人が選択できるようにすること。		障害福祉課
2	○要請した、要請する		
3	○検討する		
3	○しない	○	

4	コメント欄	原則として法に基づいて介護保険を優先する（介護保険にない同行援護、訓練系サービス、移動支援以外）こととしていますが、個々のケースの状況に応じて対応しています。
---	-------	---

<< 2 保育 >>

28. 保育士確保のために、「配置基準改善」と「処遇改善」をしてください。		
1	<input type="radio"/> 要請した、要請する	
2	<input type="radio"/> 検討する	○
3	<input type="radio"/> しない	
4	コメント欄	

<< 2 生活保護 >>

29. 生活保護基準引き下げ違憲訴訟で、相次ぐ原告勝訴の判決に従い直ちに生活保護基準を		
1	<input type="radio"/> 要請した、要請する	
2	<input type="radio"/> 検討する	
3	<input type="radio"/> しない	○
4	コメント欄	国の基準に準ずる
30. 住宅扶助基準を元に戻すこと。		
5	<input type="radio"/> 要請した、要請する	
6	<input type="radio"/> 検討する	
7	<input type="radio"/> しない	○
8	コメント欄	国の基準に準ずる
31. 生活保護は全額国庫負担とすること。		
9	<input type="radio"/> 要請した、要請する	
10	<input type="radio"/> 検討する	
11	<input type="radio"/> しない	○
12	コメント欄	国の基準に準ずる
32. 大学や専門学校に進学する子どもを稼働能力で排除せず世帯員として認めること。		
13	<input type="radio"/> 要請した、要請する	
14	<input type="radio"/> 検討する	
15	<input type="radio"/> しない	○
16	コメント欄	国の基準に準ずる
33. 級地の改定で生活保護基準の引き下げは、絶対に行わないこと。		
17	<input type="radio"/> 要請した、要請する	
18	<input type="radio"/> 検討する	
19	<input type="radio"/> しない	○
20	コメント欄	国の基準に準ずる
34. 自動車の保有を認めた際、自立助長のため日常生活への活用も認めること。		
21	<input type="radio"/> 要請した、要請する	
22	<input type="radio"/> 検討する	
23	<input type="radio"/> しない	○
24	コメント欄	国の基準に準ずる
35. 夏季加算を創設すること。		
25	<input type="radio"/> 要請した、要請する	
26	<input type="radio"/> 検討する	
27	<input type="radio"/> しない	○
28	コメント欄	国の基準に準ずる

<< 2 年金 >>

36. 「マクロ経済スライド」を廃止し、年金を物価高騰に見合う支給額に引き上げること。		
1	<input type="radio"/> 要請した、要請する	
2	<input type="radio"/> 検討する	
3	<input type="radio"/> しない	○
4	コメント欄	年金保険料を納めている現役世代人口の減少と年金給付費が増加傾向にある現状を鑑みると、世代間で支えあう年金制度を維持していくためにやむを得ない措置と考えます。
37. 年金支給開始年齢を65歳以上に引き上げないこと。		
5	<input type="radio"/> 要請した、要請する	○
6	<input type="radio"/> 検討する	
7	<input type="radio"/> しない	
8	コメント欄	同様の趣旨のことについて、全国市長会から要望しています。
38. 年金支給は隔月でなく、国際標準である毎月支給とすること。		
9	<input type="radio"/> 要請した、要請する	○
10	<input type="radio"/> 検討する	
11	<input type="radio"/> しない	

12	コメント欄	同様の趣旨のことについて、松戸地区国民年金協議会を通じて、全国都市国民年金協議会へ要望しています。	
	39. 全額国庫負担による「最低保障年金制度」を早急に実現すること。当面、基礎年金の国庫負担分として月額3.3万円を全ての高齢者に支給すること。		
13	○要請した、要請する	○	国民年金室
14	○検討する		
15	○しない		
16	コメント欄	同様の趣旨のことについて、松戸地区国民年金協議会を通じて、全国都市国民年金協議会へ要望しています。	
	40. 年金積立金の株式運用をやめ、年金保険料の軽減や年金給付の充実をはかること。		
17	○要請した、要請する	○	国民年金室
18	○検討する		
19	○しない		
20	コメント欄	同様の趣旨のことについて、全国市長会から要望しています。	

III. 県に対し要請していただきたい事項

◀ 3 医療 ▶

	1. 新型コロナウイルスの影響で県内医療機関の多くがコロナ感染者への対応による業務量の増大と感染拡大予防対策に伴う費用の増大、加えて患者数の減少、減収となり厳しい経営状況に陥っています。コロナ感染拡大予防対策費用への補助金と合わせ、迅速で簡便な減		
1	○要請した、要請する		地域医療推進課
2	○検討する	○	
3	○しない		
4	コメント欄	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経営が悪化している医療機関に対しては、国による優遇融資等が設けられています。新型コロナウイルス感染症による経済的影響は、医療機関をはじめ様々な業種業態に及んでいることから、医療機関を含めた支援に関する国等の動向を注視するとともに、柏市医師会をはじめとする各職能団体と十分に情報共有を図りながら、必要に応じて要請してまいります。	
	2. 不足している看護師確保のため、既存の養成校の定員枠を拡大し、県立の養成学校を新設すること。あわせて他県に比較して低い「保健師等修学資金貸付額」を大幅に増額するこ		
5	○要請した、要請する		総務企画課
6	○検討する		
7	○しない	○	
8	コメント欄	国・県の動向を注視してまいります。	
	3. 医療提供体制の充実のため医師の確保を十分に行う上でも、2023年度からの医学部定員削減を中止することを国に要請すること。また医師確保対策事業の拡充と予算の増額、「千葉県医師不足病院医師派遣促進事業」の改善を図り、県の責任で医師を確保し、派遣すること。		
9	○要請した、要請する		総務企画課
10	○検討する		
11	○しない	○	
12	コメント欄	県の動向を注視してまいります。	
	4. 安全・安心の医療・介護・福祉の確立に必要な人材を確保するため、県内全ての医療・介護、福祉労働者の賃金の底上げに充てることのみを目的とした一人当たり基本給40,000円以上、時給250円以上の持続的給付金を県として支給すること。		
13	○要請した、要請する		総務企画課 高齢者支援課
14	○検討する		
15	○しない	○	
16	コメント欄	(総務企画課) 国の各事業者支援策が用意されていますので、まずはその動向を注視してまいります。 (高齢者支援課) 国の各事業者支援策が用意・検討していますので、まずはその動向を注視してまいります。	
	5. 地域における医療・介護関係の社会資源を最大限に生かし、地域に必要な医療・介護体制が整備されるよう医療・介護・福祉関係機関や各地域医療圏等からの意見を踏まえ、「千葉県地域医療構想」を見直すこと。		
17	○要請した、要請する	○	地域医療推進課
18	○検討する		
19	○しない		

20	コメント欄	千葉県が策定する「千葉県地域医療構想」に地域の実情が反映されるよう、千葉県主催の地域保健医療連携・地域医療構想調整会議に参加し意見交換を実施しています。	
21	6. 「地域保健医療連携・地域医療構想調整会議」においては、既存の病床数の削減をせず、地域住民の実態、地域の医療・介護・福祉関係機関の意見・要望を尊重し、必要な病院・病床機能の整備・拡充を図ること。		地域医療推進課
22	○要請した、要請する	○	
23	○検討する		
24	○しない		
24	コメント欄	病床配分等の機会を捉えて、整備・拡充に係る意見を千葉県に提出しています。	
25	7. 子どもの医療費助成について、市町村が行う子ども医療費助成事業に対し、県の助成を3分の2に増やし市町村へ財政的支援を行なうこと。また、所得制限をなくし、通院の対象年齢を15歳年度末まで拡大し、将来的に通院、入院とも18歳年度末まで、所得制限なく、無料として制度化できるよう検討すること。		こども福祉課
26	○要請した、要請する	○	
27	○検討する		
28	○しない		
28	コメント欄	医療に地域格差が生まれないよう、一律な子ども医療費助成制度を実現できるよう、千葉県に対し、時期を捉えて市町村への財政的支援の拡大等を要請します。無料化については、慎重に検討してまいります。	
29	8. 国に対し、難病医療費助成（小児慢性特定疾患を含む）を活用するうえで必要な臨床調査個人票（診断書）の料金を補てんする制度を創設し、新規認定及び更新認定時に公費助成を行なうことを求めるとともに当面は県が費用助成を行うこと。		保健予防課 地域保健課
30	○要請した、要請する	○	
31	○検討する		
32	○しない		
32	コメント欄	(保健予防課) 難病医療費助成（小児慢性特定疾患をのぞく）は千葉県が実施する事業であり、本市がその認定に必要な診断書の料金を助成する予定はありません。 (地域保健課) 柏市では生活の安定に寄与する制度として、特定疾病見舞金制度があり、意見書の支援に留まらない体制はすでにあると認識しているため。	
33	9. コロナ禍で、感染者の健康と命を守るためには医療と介護の緊密な連携が求められています。第6波までを振り返り今後に向けて、正確な情報を迅速に共有できるシステムを確立するなど医療と介護の連携強化を図ること。		総務企画課
34	○要請した、要請する	○	
35	○検討する		
36	○しない		
36	コメント欄	健康医療部にて、医療・介護連携においてICTの活用が進められています。その他取組につきましては、国の動向を注視してまいります。	
37	10. コロナ感染症の推移を引き続き見守り、病床確保支援および入院調整を継続すること。発熱外来を標榜している医療機関には県単独の補助制度を設けること。		保健予防課
38	○要請した、要請する	○	
39	○検討する		
40	○しない		
40	コメント欄	コロナ感染症の流行状況は定点医療機関からの週次報告等により重層的に把握することにより、対策に必要な状況を継続して把握することとなっています。病床確保等の医療提供体制に関することは千葉県が実施主体となるため市で実施する予定はありません。	
41	11. 日本の医師数は人口あたりOECD平均以下であり、医師の絶対数が不足しています。医学部定員削減を行わないように国に要請すること。医師修学資金貸付制度をさらに充実させること。		総務企画課
42	○要請した、要請する	○	
43	○検討する		
43	○しない		

44	コメント欄	県の動向を注視してまいります。
----	-------	-----------------

< 3 介護保険 >

12	地域における医療及び介護の総合的な確保を行うための基金に、介護職員の人材確保のための措置を講ずること。第7期介護保険事業計画に基づく推計では、千葉県は2025年までに不足するとされる介護人材28,386人の確保の具体策を講ずること。介護職養成校の実態調査を行い、必要な支援策を講ずること。		高齢者支援課
1	○要請した、要請する		
2	○検討する		
3	○しない	○	
4	コメント欄	人材確保のためのメニューは拡大が図られていることから、県の対応状況を見守りたいと考えます。	
13	外国人技能実習生について低賃金・劣悪な条件で働かせていないか、県として労働条件や生活環境の実態を把握し、独自の支援策を講ずること。		指導監査課
5	○要請した、要請する		
6	○検討する	○	
7	○しない		
8	コメント欄		
14	介護施設、介護事業所への光熱費・物価高騰への支援施策を継続・拡大すること。		高齢者支援課
9	○要請した、要請する		
10	○検討する		
11	○しない	○	
12	コメント欄	県及び市が物価高騰への支援を既に継続して実施していること及び市が今後の支援について検討していることから、物価高騰の状況を見守り、必要に応じて要請します。	

< 3 国民健康保険 >

15	全国知事会が要望している「公費の1兆円の投入」を早期に実現するため、国に働きかけをおこなうこと。		保険年金課
1	○要請した、要請する	○	
2	○検討する		
3	○しない		
4	コメント欄	金額は明示していませんが、公費拡充を要望しています(第93回全国市長会議決定重点提言(令和5年6月7日))。	
16	「財政運営の責任主体」として、県単独の補助金を復活・充実すること。		保険年金課
5	○要請した、要請する		
6	○検討する	○	
7	○しない		
8	コメント欄	県の動向を注視してまいります。	
17	来年度の「運営方針」見直しに向けて、被保険者と家族の労働と暮らし、そして健康の実態をきちんと把握すること。また医療機関からの意見、要望などを聴きとること。		保険年金課
9	○要請した、要請する		
10	○検討する		
11	○しない	○	
12	コメント欄	運営方針は、市町村との検討の他にパブリックコメントの結果や千葉県国民健康保険運営協議会の意見を踏まえて決定されますので、県において意見聴取がされるものと考えます。	

< 3 障害者福祉 >

18	重度心身障害者(児)医療費助成制度については、一部負担金をなくし、65歳以上で新たに重度障害者となった人と精神障害者については2級を対象に加えること。		障害福祉課
1	○要請した、要請する		
2	○検討する		
3	○しない	○	
4	コメント欄	本医療費制度は一定以上の収入のある方につきましては一部負担金(300円)があるものの、低所得者(市民性所得割非課税)の方は無料となっています。また、65歳以上で重度障害者になった方は、加齢に伴う疾病になることが多く、そのような方は障害者施策ではなく、高齢者施策として国の後期高齢者医療制度での対応が望ましいと考えています。また、本医療費の精神障害者に対する助成対象は、県基準に合わせて1級のみですが、2級の方は市単事業の精神障害者入院医療費助成制度(医療費の1/2助成)を通じて、引き続き医療費負担が重い、入院医療費の負担軽減に努めています。	

<< 3 保育 >>

19. 保育士確保に向け、「処遇改善」をするため補助金の増額をしてください。また、国の配置基準に県独自の上乗せをしてください。		
1	補助金増額 <input type="radio"/> 要請した、要請する	
2	<input type="radio"/> 検討する	
3	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>
4	県独自の上乗せ <input type="radio"/> 要請した、要請する	
5	<input type="radio"/> 検討する	<input type="radio"/>
6	<input type="radio"/> しない	
7	コメント欄	
20. 児童養護施設への職員の上乗せ配置と人件費補助を行うこと。		
8	<input type="radio"/> 要請した、要請する	
9	<input type="radio"/> 検討する	
10	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>
11	コメント欄	柏市においては、令和8年度中に市独自の児童相談所を設置する予定です。設置に伴い、児童養護施設への措置費支給に関する業務が県から市へ移譲されることから、その中で現状の把握を進め、市において移譲後のあり方について検討を進めます。

<< 3 生活保護 >>

21. 「生活保護は、憲法25条の生存権保障に基づく制度であり、生活保護申請は、国民の権利です。」と明記した、ポスターを作成すること。		
1	<input type="radio"/> 要請した、要請する	
2	<input type="radio"/> 検討する	<input type="radio"/>
3	<input type="radio"/> しない	
4	コメント欄	
22. 当該地域の自動車普及率が70%以上または、公共交通機関の利用が困難地域での自動車の保有を生活用品として認めること。		
5	<input type="radio"/> 要請した、要請する	
6	<input type="radio"/> 検討する	
7	<input type="radio"/> しない	<input type="radio"/>
8	コメント欄	国の基準に準ずる